

第 173 回運営委員会概要 平成 29 年 3 月 15 日（水）18：30～20：30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 1F 実験室
- ◆出席委員：桑原会長・石坂・高桑・高橋（武）・高橋（優）・竹内・千原・須田（年）
高橋（新）委員
出席委員 9 名
- （欠席：武本・内藤委員）
欠席委員 2 名
- ◆オブザーバー： 原子力規制庁（平田所長）
資源エネルギー庁（日野所長）
柏崎市（砂塚主任）
東京電力ホールディングス（株）（佐藤英 RC・山田 GM・立脇）
- ◆事務局：（公財）柏崎原子力広報センター／松原事務局長・石黒主事・坂田主事

次回以降定例会内容について（4 月、5 月、6 月）

- 4 月：第 166 回定例会(第 2 水曜) 4 月 12 日(水)18：30～20：50
3 月 15 日(水) 運営委員会
- 5 月：第 167 回定例会(第 2 水曜) 5 月 10 日(水)18：30～20：50
4 月 19 日(水) 運営委員会
- 6 月：第 168 回定例会（第 1 水曜）6 月 7 日(水)18：30～20：50
5 月 17 日(水) 運営委員会

〈議長〉4 月以降の日程について、予定どおりの内容でよいか。
〈委員・オブザーバー・了解〉

◆4 月定例会（第 166 回、4 月 12 日）の内容について

- 〈議長〉4 月定例会は、第 7 期委員の 2 年間の任期で最後の定例会。議題は「2 年間の委員任期を終えて」ということで一人 3 分とし、全員の方から発言していただきたい。前回定例会以降の動きについては実施する。そして提言書の発表を行いたい。何か意見はあるか。
- 〈東京電力〉免震重要棟の件について、知事より報告を求められている。この報告については早めに「前回定例会以降の動き」の中で報告したほうがよいか。それとも時間をいただいて改めて報告させていただけるのであれば 5 月以降にしたらよいか、ご協議いただきたい。
- 〈議長〉4 月 12 日の定例会時点でどのような状況になっているかはわからないが、はっきりしているものについては、「前回定例会以降の動き」で報告いただくか、それとも改めて時間を設けるのか、どちらがよいか。
- 〈事務局〉知事に報告する日が決まっているのであれば、報告というかたちで「前回定例会以降の動き」の中でお知らせいただきたいが、日にちは決まっているのか。
- 〈東京電力〉まだ決まっていない。
- 〈委員〉免震重要棟の件は、知事に報告することで終わりになるのか。
- 〈東京電力〉報告する内容をまとめるのはこれからだが、知事からは原因と対策を報告するよう求められている。
- 〈委員〉知事への報告内容と地域の会での報告に整合性があればよいが、地域の会で報告を行い、その後知事への報告をして、さらに追加で報告が必要になるのではないか。
- 〈議長〉定例会は月に 1 回。スピーディーに報告していただくという観点から、その時点で報告できるものはしていただくということでしょうか。

(委員賛成・了解) (東京電力了解)

〈委員〉今の話は免震重要棟のことだが、防潮堤についてはどうなっているのか。どのように地盤改良、補強を行うか。どのような検討を行っているのか、方向性だけでも報告してもらいたい。

〈議長〉定例会の時点で報告できるものは報告してもらおうということにしたい。
(委員了解)

〈規制庁〉4月の定例会で質問が出てきた場合、その答えを5月の定例会で報告するとなると、7期と8期の定例会にまたがることになる。第8期の委員は意味がわからないのではないか。

〈議長〉その場合は、回答だけでなく、質問の内容や説明なども加えてもらいたい。

◆5月定例会(第168回、5月10日)の内容について

〈議長〉5月定例会は第8期の委員にとって初めての定例会となる。流れを確認しておきたい。定例会は一部と二部に分け、一部では、柏崎原子力広報センターの代表理事である櫻井市長より依頼状が交付される。第8期の委員就任式と代表理事の挨拶ということでおよそ30分。そして、新委員の自己紹介後、代表理事は途中で退席となる。第二部では、オブザーバーと報道関係者は退席してもらい、第8期の会長、副会長の選出など、委員のみで行う内容について協議を行いたい。前回定例会以降の動きは行ったほうがよいか。

〈委員〉通常通り行ってよいと思う。新委員に定例会の流れをみていただく機会になる。

〈委員〉設立時の考え方や意見を出す時の若干のルールも説明したほうがよいのではないか。

〈議長〉会の発足に関しての経緯や地域の会としての考え方など、就任前に資料を送付しておき、新委員には十分理解していただいた上でスタートしたいと考えている。

(委員了解)

〈議長〉5月定例会の流れとしては、委員就任式の後、前回定例会以降の動き、質疑応答、そこでオブザーバーと報道関係者は退席。その後の第二部では、委員のみで行う。地域の会発足の経緯、会則の説明、会長・副会長の選任、その他の協議などを行う。

(委員了解)

◆6月定例会(第169回、6月7日)の内容について

〈議長〉6月定例会については、まだ先の話になるが、議題について何か提案などがあれば意見を伺いたい。

〈委員〉6年前の東日本大震災の直後、新委員として参加した頃は、地質や地盤、ヒビなど、とても難しいテーマで議論を行っていた。今、少し落ち着いた中で、基礎的な事を意識した内容のテーマから議論を始めたいければ、新委員にはわかりやすく親切なのではないか。

〈議長〉緊急のものがなければ、みんなが入りやすい内容から議論していけるよう、ひとつのご意見として受け止め、反映したい。

地域の会情報誌「視点」について

◆情報誌「視点」について

〈議長〉視点のレイアウト変更について、新年度6月から行政の広報誌と一緒に配布することが可能になり、内容についても考慮し、A3サイズ二つ折りで、より見やすいかたちを

検討した。運営委員の皆さんからもご確認いただきたい。
(委員了解)

- ◆視点第 83 号 (第 163 回、第 164 回定例会分) について
運営委員、オブザーバーで事務局案の内容を確認。

○県の原子力関係組織・担当事務についての組織図が 4 月より一部変更になることから、最新のを掲載する。

その他、質疑の内容など細かな改善を行った。

～ オブザーバー退席 ～

■その他

- ◆意見書について

〈議長〉作成した原案についてご意見を伺いたい。

〈委員〉地域の会では今まで何度も意見書・質問書などを提出してきた。要望してきたことに対して国や行政からは常に答えが用意されていたが、地域にとっては『まだまだ足りない』ということ、総括的なまとめとして後段に文章を入れてはどうか。

(委員賛成)

*その他、意見書の原案について細かな検討・改善を行った。

〈議長〉提言書については 4 月の定例会において副会長より読み上げてもらい、委員の皆様から承認をいただき、発送したい。

(委員賛成・了解)

- ◆第 8 期を迎えるにあたって

〈議長〉第 8 期は 19 名の委員でスタートする。新委員に対して事前に送付しておく資料は、『設立に向けての基本的な考え方』、『設立準備委員会での意見等』、『会則』、『設立当初の考え方等』。5 月の定例会前に送付し、目を通していただいてから参加していただくことにしたい。

副会長の高橋(武)さん、武本さんが今期で退任される。4 月の運営委員会で、新会長、新副会長を検討しておきたい。

(委員了解)

- ◆長岡技術科学大学からの依頼について

〈事務局〉先般、長岡技術科学大学の塚准教授より依頼があり、例年参加している、学生との対話集会に新年度もお願いしたいということだった。

参加するか、しないか、協議いただきたい。

〈議長〉まず、参加するかしないか、検討したい。

〈委員〉昨年と同じような形式であるなら、参加したほうがよいのではないか。

〈議長〉それでは、参加するというにしたい。日程については、第 1 希望として定例会の日に合わせていただくよう、事務局から調整いただきたい。

(事務局・委員了解)

【次回予定】

〈4 月定例会タイムスケジュール〉

18:30～19:30 「前回定例会以降の動き」

(東京電力 HD、規制庁、エネ庁、新潟県、柏崎市、刈羽村)

19:30～20:30 「2 年間の任期を終えて (各委員からの所感)」

20:30～20:50 その他、フリートーク

※「前回定例会以降の動き」の前に、提言書の提出あり。

次回以降日程について

第 166 回定例会

4 月 12 日(水)18 : 30~20:50

第 174 回運営委員会

4 月 19 日(水)18 : 30~20:30

第 167 回定例会

5 月 10 日(水)18 : 30~20:50

第 175 回運営委員会

5 月 17 日(水)18 : 30~20:30

第 168 回定例会

6 月 7 日(水)18 : 30~20:50